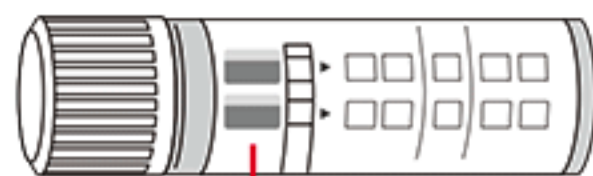


●キットの内容及び成分・分量

●内容 試験紙はスティックの先のほうに貼り付けられています。

スティック
トイレに流せます。
折れやすいので
ご注意ください。



色調表（容器ラベルに印刷）
検査結果を判定するときに、試験紙の
色の变化を見るのに使います。

尿糖試験紙（ピンク色）
尿たん白試験紙
（クリーム色）
各試験紙には触れな
いください。

●成分・分量

試験紙に含まれる主な成分（100枚あたり）
尿糖試験紙 グルコースオキシダーゼ……371.4IU
ペルオキシダーゼ……47.6IU
o-トリジン……33.4mg
尿たん白試験紙 テトラブromフェノールブルー……0.72mg

●保管及び取扱い上の注意



高温の所、直射日光のあたる場所
に保管しないでください。
試験紙が使えなくなる原因となります。



密栓をして保管してください。
密栓をしないと試験紙が使えな
くなる原因となります。



水にぬれる所で保管しないでく
ださい。
試験紙が使えなくなる原因となります。

- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・必要な枚数の試験紙だけを取り出し、直ちに容器のフタをきちんと閉めて保管してください。フタの閉め方が不十分な場合、試験紙が湿気を吸って、使用期限内でも正しく検査できなくなります。
- ・開封後はなるべく早め使用してください。
- ・容器フタ裏側に入っている乾燥剤は取り出さないでください。

- ・試験紙に直接皮膚を触れないでください。
- ・品質を保持するために、他の容器に入れ換えないでください。
- ・使用前の試験紙の色調が変化している場合や、吸湿お知らせ窓の色が変化している場合には、試験紙の成分が劣化している可能性がありますので使用しないでください。
- ・スティックは、はさみ等でカットせずにご使用ください。試験紙がスティックからはがれたり、切断中に試薬が劣化し、正しい結果が得られない可能性があります。
- ・使用期限の過ぎたものは使用しないでください。
- ・保管時、フタの開閉時、水ぬれを避けてください。

●保管方法・有効期間

1. 保管方法：室温保存（直射日光及び湿気を避け密栓して涼しい所に保管してください）
冷蔵庫に保管しないでください。
2. 有効期間：3年（使用期限は色調表及び外箱に表示）

●包装単位 10枚入り 50枚入り

●消費者相談窓口

この試験紙に関してのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡ください。

この尿試験紙は新ウリエースBTです。

TERUMO テルモ株式会社

<http://www.terumo.co.jp/consumer/>

テルモ・コールセンター
☎0120-008-178
(9:00~17:00 土日祝日を除く)

製造販売元：テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号

©テルモ株式会社 2021年2月
20J13

TERUMO

新ウリエースBT

一般用検査薬
第2類医薬品尿糖・尿たん白検査用試験紙
一般用グルコースキット・一般用総蛋白キット

この添付文書をよく読んでからお使いください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

●製品の特徴

身体の状態や体内の機能に変化や異常があると、尿中に含まれる成分も変化します。その尿中の成分を検査することによって、体内の変化や異常をチェックできます。新ウリエースBTは尿中の糖及びたん白を検出する試験紙ですので、定期的に使用し、健康管理や早期受診にお役立てください。（本検査は尿中の糖及びたん白を検出するものであり、病気の診断を行うものではありません。）



●使用上の注意

してはいけないこと

検査結果から自分で病気の診断をしないこと。「尿糖又は尿たん白」が検出された場合にはできるだけ早く医師の診断を受けてください。

相談すること

- ①「尿糖又は尿たん白」が検出された場合には医師にご相談ください。
- ②「尿糖又は尿たん白」が検出されなくても、何らかの症状がある場合には医師にご相談ください。
- ③医師の治療を受けている人はご使用前に（担当）医師（又は薬剤師）にご相談ください。

その他の注意

- ①判定後のスティックはそのままトイレ（大便器）に流すことができますが、小用便器には流さないでください。
- ②検査結果（検査した年月日・時刻・結果等）を記録しておくことをおすすめします。

●使用目的 尿中の糖（ブドウ糖）及びたん白（アルブミン）の検出

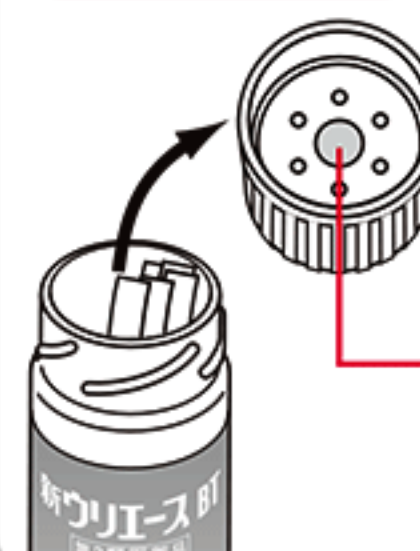
●使用方法

検査の時間

- 原則として早朝尿（起床直後の尿）で検査をしてください。なお、尿糖が検出された場合は、食後（1～2時間）の尿についてもう一度検査をしてください。
※食後とは食べ始めた時間からをさします。

検査前の注意

- 尿検査以外に使わないでください。
- 尿は出始めや終わりのものは使わず、途中の尿（中間尿）で検査してください。
- 時計（秒数が計れるもの）を用意してください。
- 吸湿お知らせ窓の色を見て、使えるかどうかの確認をしてください。



吸湿お知らせ窓（容器のフタ裏側）

- 青～うすい青……○試験紙は使えます。
- 白～ピンク……×試験紙は使えなくなりました。
※奥には乾燥剤が入っていますが、取り出さないでください。

コップにとった尿で検査

- コップは洗剤などをよく水で洗い流し、水をよく切ったものをご使用ください。紙・プラスチックのコップもご使用になれます。

コップに尿をとる

- 2センチぐらいの深さで十分です。



スティックを容器から取り出し すぐ密栓する

- 乾いた手で取り扱ってください。

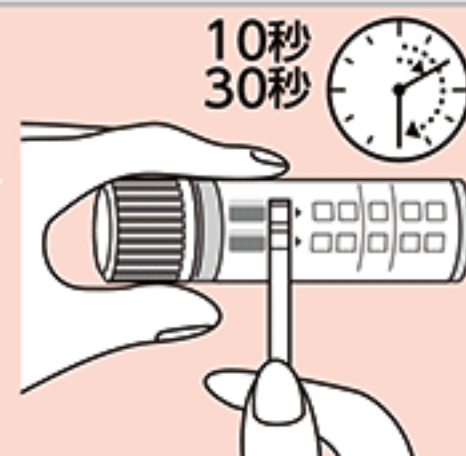


試験紙を尿に 約1秒間浸す

- 余分に付いた尿はコップの縁などで除いてください。



尿に浸してから
**たん白は10秒後、
糖は30秒後**の色
を色調表と比較する

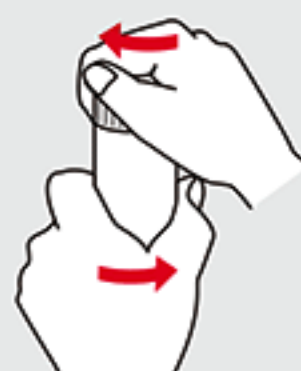


判定後のスティックはそのままトイレ(大便器)に流してお捨てください。
配管内や浄化槽に不都合を起こすことはありません。

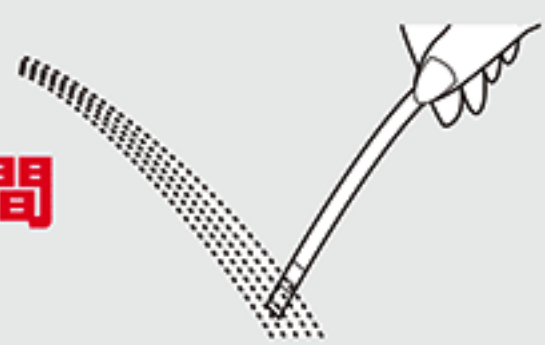
直接尿をかけて検査

スティックを 容器から取り出し すぐ密栓する

- 乾いた手で取り扱ってください。



試験紙に 尿を 約1秒間 かける



余分な尿を除く

- トイレットペーパーなどを試験紙の縁に軽くあて、吸い取ってください。



- 浸してから**正確な時間後の色で判定**してください。それぞれの秒数を過ぎると色が濃くなり、判定を誤る可能性があります。
- 自然光に近い蛍光灯の下で判定してください。

判定の解釈

判定は下表のように解釈してください。

検査項目	尿たん白					尿糖				
	0~(検出限界以下)	15mg/dL	30mg/dL	100mg/dL	250mg/dL	0~(検出限界以下)	50mg/dL	100mg/dL	250mg/dL	500mg/dL
色調表の記号	—	±	+	++	+++	—	±	+		++
判定	今回の検査では ほとんど尿たん白は検出されませんでした。					今回の検査では ほとんど尿糖は検出されませんでした。				
説明	採尿の時間(運動後)や薬剤の服用などが検査値に影響することがあります。 早朝尿(起床直後の尿) でもう一度検査することをおすすめします。					採尿の時間(食事の前後)や薬剤の服用などが検査値に影響することがあります。 食後(1~2時間) にもう一度検査することをおすすめします。				

●ご使用に際して次のことに注意してください。

- ・試験紙に直接皮膚を触れないでください。
- ・呈色にムラが生じないように試験紙を尿で完全にぬらしてください。
- ・試験紙を長時間尿に浸したり、試験紙に尿をかけすぎると、試薬が流れてムラになり、縁だけが変色するなど正しい判定結果が得られなくなりますので、試験紙を尿に浸す、又はかける時間は約1秒間を守ってください。
- ・試験紙の表面に余分な尿がついてしまうと、判定結果に影響を与えることがありますので、採尿コップの縁で取り除いたり、トイレットペーパー等を試験紙の縁に軽くあて吸い取ってください。
- ・所定の判定時間に従って判定してください。
- ・尿以外の異物が混入しないようにしてください。
- ・尿以外の異物が混入しないようにしてください。
- ・採りたての新鮮な尿を用いてください。尿を長時間放置すると試験結果が変わってくることがあります。
- ・試験紙を取り出した後は直ちに密栓してください。試験紙が吸湿すると性能が低下します。
- ・フタの閉め方が不十分な場合、試験紙の成分が湿気を吸って、呈色反応が不良となります。
- ・容器から取り出した試験紙はすぐにお使いください。

- ・試験紙に直接皮膚を触れないでください。
- ・呈色にムラが生じないように試験紙を尿で完全にぬらしてください。
- ・試験紙を長時間尿に浸したり、試験紙に尿をかけすぎると、試薬が流れてムラになり、縁だけが変色するなど正しい判定結果が得られなくなりますので、試験紙を尿に浸す、又はかける時間は約1秒間を守ってください。
- ・試験紙の表面に余分な尿がついてしまうと、判定結果に影響を与えることがありますので、採尿コップの縁で取り除いたり、トイレットペーパー等を試験紙の縁に軽くあて吸い取ってください。
- ・所定の判定時間に従って判定してください。
- ・自然光に近い蛍光灯の下で判定してください。
- ・色調表に試験紙を近づけて判定してください。
- ・健康な人でも尿に微量の糖、たん白が含まれることがありますので、この場合には試験紙も多少色が変わることがあります。
- ・尿糖検査は、尿中に多量のビタミンC(アスコルビン酸)があると判定が少なめにでることがあります。(通常のジュースや果物の飲食による影響はありません)